

フロア21 ホットニュース

社長 小池潔のあれこれコラム

「さくらとコミュニティー」

さくら並木ネットワークの活動をはじめ7年が経ちました。岩手、宮城、福島に植えた桜は5000本を超えました。これだけ長く、これだけたくさんの桜を植えることが出来るとは考えてもいませんでした。

それは1000人を超える個人の支援者の方、300社を超える法人の支援者、これらの人に支えられこの成果が生まれました。

東日本大震災での津波の被害は今までとは桁外れの災害でした。命を亡くした人、家を失った人、働き場を亡くした人、追い打ちをかけたのが福島原発事故、一号炉から3号炉までメルトダウンが発生。大量の放射性物質が拡散されレベル7の最高値と認定された。

被害の全貌が少しずつ明らかになるにつれ、支援の輪が広がってきた。しかし東北までボランティアに行けない人。赤十字の支援金も自分の支援がどこで役に立ったのかわからず困惑している人。未来に向け東北の役に立つ支援をしたいと思う人。

さくら並木ネットワークは津波の到達地点に桜を植えることを提案。津波の被害を、津波の到達地点を、世代を超えて伝えること。支援する側と被災者の方がさくらを介して繋がっていく。やがて花を咲かせた桜は被災地の住民の方の心を潤す。その桜の力は我々の想像をはるかに超えるものだった。また東北の人たちの桜への思いは、寒くて長い冬が明け、やっと春がさくらと共に来る特別のものだった。

震災時にたくさんの桜を被災地に植える団体が誕生した。しかし7年たって、現存している団体は数団体である。無くなった団体はきっと桜の本当の力を見抜くことが出来なかったのだろう。

被災地はまだ復興半ばである、被災地の要望は時とともに変化してくる。当初はマンパワーであり、食料や水であった。やがて住居でありインフラの整備であった。現在は東北が長い時をかけて築いてきたコミュニティーの復活である。

震災が一瞬にしてそのコミュニティーを壊してしまった。東北は地域での行事が盛んであった。区長という世話役がどこにもいて集落をまとめていた。

このコミュニティーは一朝一夕で戻るものでも新しく作れるものではない。私たちは皆様に植えていただいた桜がコミュニティーの核になると考えている。

実際に新しい集落では地域ぐるみで桜を守る草刈り、桜が咲いてきたところではお花見までできるようになってきた。やがて町の中心に桜があるようになってほしい。

大きく崩れたコミュニティーを、桜を中心に少しずつ立て直すことが出来たら、それは私たちの願いです。

OFLの部屋

今回ご紹介するのは千葉県富里にあります

“加瀬ナーセリー”さんの多肉植物です。

花の生産を始めて30年、主な生産品種はエラチオールベコニア・ハツユキカズラ・テイカカズラを中心とした植物でしたが、3年ほど前から取り組んでいた多肉植物が今季春から出荷が実現しました。

こちらの多肉植物との出会いは市場の出荷物でした。いつものように出荷物を見ているとピカイチ輝いていたので即購入、聞いたことのある名前の花鉢の生産者さんで、なんで多肉植物？と疑問でした。（見つけたのは工藤ですが）



調べてみると初出荷なのですが、現在出荷されている3寸ポットの中でこのボリューム、グレードを踏まえると価格が安価でどうして？ということでアポを取り、早速圃場に行ってみました。



私のイメージでは加瀬ナーセリーさんというとエラチオールベコニア一筋で多肉植物は趣味程度だろうとのイメージでしたが、ハウスに入り驚きました！！

お話を聞いてみると種苗会社や輸入商社から苗を買わず、親木になる苗を他の生産者から購入し、コツコツと増やしては失敗し、繰り返し早3年、やっと出荷できるようになりました。

現在、生産出荷量は年間10万ポット、約50品種、通年出荷、すでに「多肉屋さん」となっていました。

(リーガやほかの花鉢も例年通り出荷されています)

「多肉生産者としては新参者なので～
まだまだ他の生産者さんには敵いませんよ～
これからです～」 と 加瀬さんご兄弟



現在の増やし方は2通りあります。
ひとつは、ある程度育った苗の先端を切って土にくぼみを作り、置いておくと根が出て3か月から6か月で完成します。

もう一つは多肉の葉を一枚一枚はずして土の上に置き、根が出るのを待ちます。このやり方だと完成まで6か月から10か月程かかります。

通年出荷をするにはこの2通りのやり方をその年の気温や湿度によつての計画的な作付けをしなければ、出来ないのだからかなり緻密な管理が必要とされます。

価格のヒミツは独自に増殖しているサイクルにありました。(パテント物はありません)





銀武源



マーガレットレピン



ブラックキング



ヒアリウム



霧の朝



サンライズマム



ピーチガール



和輝炎



プレリンゼ



パールホーン



クリスマスイブ



ニュールンベルグ

これらの品種は今回購入したアソートミックスの一部で、店頭販売しております。



加瀬さん：

アソートの配置にこだわりがあり、趣味のひとつでもあり、他の者には触らせません。

※季節により品種は異なります。

今回産地を訪問して感じた事は、市場で集荷されたものが、すべてではないと痛感したことです。そして加瀬ナーセリーさんの圃場は市場担当者以外の訪問は初めてで、とても喜んでいただき、フローレ21の考え方やその先のお客様の意見や売り方、使い方などとても興味を持たれていて、とても有意義な訪問となりました。

また訪問にはいくつかルールがありますので、今後も失礼の無いように慎重！大胆！により多くの産地に入りたいと思います。

最後に価格と最少ロットのお問合せは、フローレ21 大田店 鉢物担当者(森下・工藤)までご連絡ください。

大田店 森下

世田谷店おすすめ

インテリアプランツフェア！！

9月28日（金）世田谷店ではインテリアプランツの黒田さんをお招きし植物の販売会を行わせていただきます。

そこで、今回はインテリアプランツさんをご紹介します。

三重県四日市市で主に東南アジアの提携農家などから輸入した植物を日本国内で養生し、出荷している産地さん。

生産品目は、リドレイなどのコウモリラン、コーデックス全般、サボテン、バンダなど多岐にわたります。



コーデックスのキング、
「オペルクリカリア・パキプス」
500のペットボトルを置いてみました。
まさにキングの風格です。

もちろんプライスもキングクラス。

28日の販売会にも別の個体を持ってきてもらう予定ですが、発根状態などによるのでまだ不確定。

「ドリナリア・クエルシフォーリア」

これもインテリアプランツが得意とする植物。
コウモリランのようにほかの木に着生します。

枯れ葉のような鎧をまとい、その隙間にたまった雨水や落ち葉から養分を吸収します。



「ドルステニアフォエチダ」

育てやすく、値段も安価なことから入門編とも言えるコーデックス。

あまり大きくなり、塊根が太ってくれるので置き場所にも困りませんね。



アガベ系もインテリアプランツには色々あります。

「アガベ・マクロアカンサ」

寒さに弱いアガベなので地植えはできませんがシルバーの葉の美しさはピカイチ！

大型品種のアロエ「ディコトマ」

現地では 10m以上の大木になりますが、鉢植えならこのくらいがちょうどいいのでは？

男らしい幹肌も魅力的ですね。



ほんの少しですがインテリアプランツさんの植物を紹介させていただきました。20日の木曜日にインテリアプランツさんに最終の打ち合わせさせていただきましたので、その時に新しい植物の入荷があったら28日用にお願いしてこようと思います！



Instagram **flore21jp**

<https://www.instagram.com/p/BnkZX2rg8Al/?taken-by=flore21jp>

皆様のご来店お待ちしております！！

世田谷 川島

仕入れの素☆ 葛西店

初秋を迎え、朝夕はだいぶしのぎやすくなって来ました。

日が暮れるのも早くなりましたね。

お彼岸を次週に控えたこの週末に市場を覗いてきました。市場に入ってくる花は、まさに秋色一色と言うに相応しい様相を呈しています。ほんの少しですがご紹介したいと思います。



こちらは、先週のケイトウフェアでの店頭ディスプレイ。

埼玉のフジナミ園さんのケイトウです。



微妙なアンティークカラーのミックス。
このミックス一つで、秋の雰囲気をも十分に演出してくれます。



【PG フラッペ】



【パーシモン】

柿の雰囲気が出てますか？



【フレスノ】

発色良好な品種です。



【バニラボール】

優しい感じのイエローです。

【三度栗・サレアロマン】

小さな実が枝に密着していて、何とも可愛い感じ
です。

実際は、夏から秋まで花が咲き続け、連続して結
実しているそうです。



【唐辛子・コニカルオレンジ】

【鈴バラ】

結構、切り終わりが早いので、注意が必要。9月いっぱいまで切り終わってしまうこともあります。



【マイティラブ】

スカイブルーセトさんのリンドウですが、一輪々の花とにかくおおきくて、迫力満点です。存在感があります。

【マイフェアレディ】

薄いピンクのリンドウですが、こちらもおおきな花です。



【レッドラブ】

【レッドワン】

レッドラブもレッドワンもどちらも濃いピンク色でとてもいい色です。ギュッとねじりながら閉じた蕾が、明るい場所へもっていくと、豪華に開いてくれる。そこがリンドウのいいところだと思のです。



金井農園さんの千日紅

【オードリーピンク】

【オードリーホワイト】

ピンクも白もボリュームがあって素敵ですね。



～ユーカリいろいろ～

ユーカリを出荷する生産者さんが増えた様です。

品種も増えています。

いずれも短い物が主流ですが、面白そうな物もありました。



秋山農園さん

【ポリアンセモス】

【アルビダ（ユーカリ）】

分岐した枝はやや細めです。
葉の色が明るく、白っぽく見えます。



【グニユーカリ】

【ポリンセモス・実付き】

バラの生産者さんの熊沢バラ園さんより出荷されている物です。



**露木園芸さん**

【シレネア・ユーカリ銀丸葉】

彼岸を過ぎると、秋の気配がいっそう増してくることでしょう。
もう少しの間は秋色の花達を楽しみたいところです。

葛西店 柏木

☆☆

株式会社 フローレ 21 <http://www.flore21.com>

FLORE 21

<http://www.facebook.com/flore21com>
<https://www.facebook.com/flore21jp/>

世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701

大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127

葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751

☆☆



FLORE21@shop
unique materials for you
花の魅力を最大限に引き立てる ヨーロッパ直輸入のラインナップ
>> [click here](#)

Raffia
FLORE21 ORIGINAL collection